



さるま^{56/1}

第279号

発行 佐呂間町役場 印刷 井谷印刷株式会社

新春

仕事に誇りをもち
楽しく豊かなまちをつくります

(佐呂間町全景)

佐呂間町民憲章

厳しい経済社会情勢のもと 行政水準の向上と 産業の振興に配意

新年のごあいさつ

佐呂間町長

船木 長一郎



明けましておめでとうございます。
町民各位には、新しい年をご健
健でお迎えしましたこと、心から
お慶び申し上げます。

昨年は、打ち続く我が国経済の
不振が影響し、町内各産業とも
お互いの努力が結実できなかった
一年でありました。

特に農業においては、冷夏のため
水稲、豆類、飼料作物の不作等
により、これらの影響は生産者の
みならず、商工業界にも及び誠に
残念でありました。

ご承知の通り、国内経済は一部
を除いて、先き行きは依然として
不透明であります。

産油国の政治不安、原油の価格
高騰、円高による輸入産品の価格

低落が、国内産物の流通、価格を
妨げており、国政の転換を望むと
ころであります。

また、国の財政逼迫から五十六
年度国の予算も年末に原案が決定
致しましたが、各種の増税と才出
面の厳しい見直しが行われ、公共
事業をはじめ、教育、福祉に至る
まで補助の削減や廃止を見るに至
ったものも少なくありません。

このような状態は、おそらく六
十年くらいまでは続く見込みであ
ります。

従って、各産業とも、一層経営の
健全化に向って精進をしなければ
ならないと思います。

地方自治行政も、財源の多くを
国に依存している現実から、事業
の執行に当たっても厳密な選別が必
要であります。務めて、行政水
準の低下や町内産業の衰退を招く
ことのないよう充分な配慮により
町勢の進展に努める決意でありま
す。

当面の課題は、国鉄の財政再建
による、赤字ローカル線の存廃が
論議されておりますが、我々の先
達者が、永年に亘るご努力で施設

された湧網線の確保については、
町民各位のご支援、ご協力を基本
として運動を続けております。
新春のご挨拶が、暗い将来を申
し上げ誠に恐縮と存じますが、私
は、今こそ町民が相提携して、将

来の栄光を求めて努力しなければ
ならない時代と、深く認識してお
ります。
何卒、ご健勝でご精進下さいま
すよう、お祈り申し上げます。

謹賀新年

町議会

議長 西 喜作

副議長 久 米 田鶴夫

総務財政委員会

副委員長 為 広 紀 義
委員 船 木 長 蔵
" 石 村 善 治
" 佐 藤 良 一

喪中

委員長 田 中 喜 重

社会文教委員会

委員長 惣 田 隆 次
委員 堀 内 春 芳
" 齊 藤 公 男
" 中 原 景 勇

産業建設委員会

喪中

副委員長 川 又 利 夫
委員 鈴 木 喜 八 郎

委員長 片 平 俊 男
副委員長 室 井 四 郎
委員 山 口 忠 雄
" 黒 河 重 行
" 定 久 保 男

喪中

委員 千 葉 清 美
" 林 俊 彦

事務局長 小 池 栄
外職員 一 同

新春のごあいさつ

佐呂間町議会議長 西 喜作



町民の皆様、明けましておめでとうございませう。

昭和五十六年の年頭にあたり、皆様と共に健康で新春を迎えることができたことを、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、八十年代への第一歩を新たな発展と飛躍を求めて力強く踏み出したのであります。我が国経済情勢の変化によって、我が国経済不況は益々深刻かつ長期化の様相を呈しており、この影響は地方自治体にも波及し、極めてむずかしい対応が求められています。

本町も苦しい財政下にあるながらも、公共的諸事業はとどこおりなく完成をみたところでありまして、農業は冷夏により、水稻、

飼料作物、豆類に被害を受けたことは甚だ残念なことでありましたけれども、町の基幹産業振興に力を注いできた甲斐あって、最小限に被害を食い止めることができたことと存する次第であります。

この冷害対策については、種々協議検討がなされ、対応措置が講ぜられたところであります。

また当面する大きな課題として国鉄地方不採算路線廃止によるバス輸送への転換、または第三セクター等への経営委譲等を内容とする日本国有鉄道経営再建促進特別措置法案が成立され、現在政令に盛り込む具体的内容が協議されております。

これは、国鉄の公共的使命を軽視して、地方公共団体への責任転嫁を図ろうとする目論みであることは明らかであり、歴史を振り返ってみて、湧網線が公共的輸送機関として、住民福祉の向上、地域経済の振興等に果たすべき役割は大きなものがあることを認識し、町民こそって廃止反対運動にご協力を賜わらなければならぬと思っております。

日頃、報道されておりますように、国は財政建て直しのため、きびしい施策を打ち出してきております時に、地方自治は、国に依存している現状から行財政のあり方を根本的に見直し、改革を要する諸問題に対しては、大胆にメスを入れるなどして、大幅な改革を断行すべき時期にきていると思われ

ます。

この時にこそ町民こそって、住みよい明るい町づくりに努力をして、新たな建設の道をつくるべきであろうと存じます。

これらの制度改革を呼応しつつ今後私達議会人は、皆さんの良き代表として、地方自治の本旨を会得し、日常における町政の諸問題をを通じて、地道な努力と研鑽を重ね、批判監視の権能を付与された重要な責務を果たすことが、町民の信頼にこたえる最大のみちであらうと思っております。一層のご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

最後に、今年もご家族様お揃いで益々のご健康とご多幸を祈念申し上げます。所感の一端を述べてご挨拶いたします。

謹賀新年

町役場

町長 船木 長一郎

助役 仲川 卓美

収入役 岸本 勲

総務課長兼企画調査室長

民生課長 田中 好一

産業課長 相沢 武

工営課長 大島 満

財政課長 玉井 清

特別養護老人ホーム園長 吉野 一利

若佐支所長 川崎 謹一

浜佐呂間出張所主任 茅山 照夫

外職 寺本 一穂

教育委員会

委員長 石見 昭郎

委員 杉本 磐

委員長 山田 一喬

次長 諸岡 照男

農業委員会

会長代理 久米 田鶴夫

委員 浅田 一男

委員 今部 好見

委員 国枝 政吉

委員 和泉 亨

委員 脇本 哲文

委員 松浦 藤雄

委員 中原 景雄

委員 福田 幸教

委員 井上 六雄

委員 本田 政雄

委員 林谷 一清

委員 近藤 富幸

委員 相田 政之

委員 片岡 清弘

委員 沢井 利泉

委員 森井 勝利

委員 高瀬 久晴

委員 小野 公啓

委員 外職 同

事務局

局長

外職

職員

同

年頭のごあいさつ

佐呂間町教育長 宮崎 正義



町民の皆様、明けましておめでとうございます。

この新春を皆様と共にすがすがしい気持ちで迎えることができません。

私は、任期四年の教育長生活の最終年を迎えます。就任以来現在に至るまで、町民皆様の心を心として、重責に對し常に全力傾注し完全燃焼の心構えで臨んで参りました。

幸にして、校舎屋体等文教施設の完全整備は勿論のこと、社会体育に關連するプールの上屋、テニスコート、学校開放事業等、管内他市町村に誇る設備の充実を見るのできましたことは、皆様と喜びを共にするものであり、ご支援ご協力に深く感謝を申し上げます。

す。

私は、教育長就任の町議会での挨拶でも申し述べましたとおりこの四年間が公務員生活四〇年の最後を飾る男の花道であると信じ生涯悔いのない仕事をすると誓いました。

省みて、力の足らざるものはありましたが、学校経営は安定し父兄の信頼に応え得る体勢作りができましたし、学校教育については学校教育運営協議会・校長会・教頭会・各学校のPTA・連合PTAの、社会教育については、社会教育委員会を頂点とする婦人・青少年団体・体育指導委員・体育協会・文化連盟等諸団体の貴重なご助言とご援助により、佐呂間町民憲章にうたわれている「先人のたくましい精神を受けつぐ佐呂間町民」の育成に些かなりとも貢献できたことを、身にしみて光榮と存するものであります。

深い配慮とご協賛を頂戴しました町理事者・町議会の皆様に厚くお礼申し上げる次第であります。教育の道は、日暮れて程遠し、で、完成ということはないと信じ

ます。本町においても懸案とする事項が山積しています。施設設備だけをあげても、視聴覚機器の整備、一時実施が見送りになりました学校の完全給食施設の設置とその運営、町営スキー場、総合スケートリンク・武道館・冒險公園、生きがい工作舎等十指に余るものが、当面の課題として残っています。

社会教育では、先般設置を決定しました社会教育推進委員の、新年度以降のボランティア精神に富んだ、実践的推進活動が特記すべき課題としてあげられます。

一九八〇年代は地方の時代と言われますが、現実の佐呂間はいよいよ過疎で今や、鉄道線路もはざされる危機に直面しています。しかし、そこには、この地域に深く根をおろした生活が、伝統がそして教育がある筈です。

その教育を守り育てるため、関係者と共に残された期間、初心に返り精励します。

町民皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げますとともに皆様方のご健勝を祈念申し上げます。して年頭のご挨拶といたします。

謹賀新年

選挙管理委員会

消防団

委員長 尾上 章
委員 春木 忠一
内藤 学印
榎本 信一

副団長 吉野 正夫
第一分団長 吉田 喜重
第二分団長 室井 勝三
第三分団長 島田 博

監査委員

委員 幸松 良茂
齊藤 公男

喪中
團長 田中 喜重

遠軽地区消防組合佐呂間支署
長 越智 義勝
外団員・職員一同

町政日誌

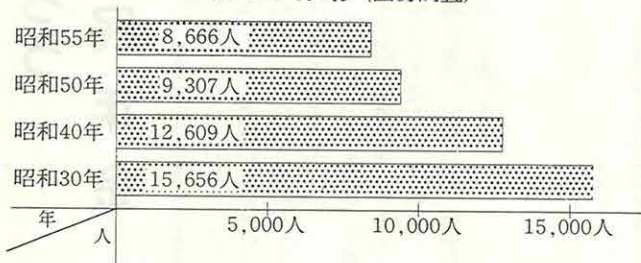
12月	10日	例月出納検査
1日	〃	冷害対策推進委員会
2日	〃	老人クラブ連合会役員会
4日	13日	西田要造氏叙勲祝賀会
5日	16日	町総合振興計画審議会産業建設部会
8日	17日	議会運営特別委員会
9日	18日	第4回定例町議会
13日	24日	自治会長会議
〃	25日	民生委員協議会
〃	26日	町総合振興計画審議会社会文教部会
〃	30日	御用納め

佐呂間町の人口

8,666人 (前回より641人減少)

国勢調査の結果

人口の推移 (国勢調査)



昭和55年

国勢調査行政区(部落)別集計結果表

行政区	世帯数	人口		
		男	女	計
共立	50	115	116	231
大成	48	101	95	196
栄	40	55	51	106
啓生	30	64	61	125
栃木	30	59	59	118
中園	37	60	74	134
川西	29	63	66	129
若佐	177	245	306	551
武士	55	85	93	178
朝日	37	69	62	131
富丘	30	67	67	134
小計	563	983	1,050	2,033
西富	321	489	477	966
北	69	131	131	262
佐呂間	837	1,202	1,325	2,527
東	36	52	56	108
知来	94	160	197	357
仁倉	91	167	162	329
浜佐呂間	215	360	393	753
幌岩	53	117	110	227
浪速	10	17	17	34
富武士	162	273	267	540
若里	138	260	270	530
小計	2,026	3,228	3,405	6,633
合計	2,589	4,211	4,455	8,666

(後日、総理府統計局で公表する数字と異なる場合があります。)

五年に一度の国勢調査が、昨年十月に行われました。

その結果、本町の世帯数は二、五八九世帯、人口は八、六六六人になりました。

これを昭和五十年の国勢調査時に比べると、世帯数では減少が九世帯と僅かですが、人口では六四一人(六・九%)の減少になっています。

しかし人口は前回の調査における一

、〇〇四人(九・七%)の減少と比較して鈍化の傾向を示しています。

また、一世帯当り人口は、三、五人から三・三人となり、依然として核家族化が進んでいます。

部落別の人口は、別表のとおりです。

この調査に当たりまして、調査員の方のもとより、住民の皆さんの御協力をいただき、無事調査が完了致しましたことを、厚くお礼申し上げます。

人口予想投票結果発表

昭和五十五年国勢調査に際し、募集致しました佐呂間町予想人口に応募いただきました左記の方々に記念品をお送り致しました。

予想人口

八、七五九人

富武士 船木千枝子さん

八、九二五人

啓生 三好 寿一さん

九、〇〇〇人

宮前町 渡辺登美子さん

九、〇四〇人

若里 浦島 宏毅さん

二十歳ではいろいろ

国民年金

成人を迎えられた皆さんおめでとうございます。

二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生れますが、国民年金に加入するのもその一つです。

国民年金は農林漁業・商工業・サービス業などを営する人とその家族で、他の公的年金に加入していない人を加入対象として国が行なっている年金制度です。この制度に加入すると、歳をとつてからの老齢年金はもちろんのこと、障害者や母子世帯になったときに、年金を受けて生活の安定をはかることができます。

国民年金



とができます。

今日、わが国では医学の進歩などにより、人口構成が老齡化してきており、世界でも指折りの長寿国となつてきております。

又、一方では核家族化が進んで

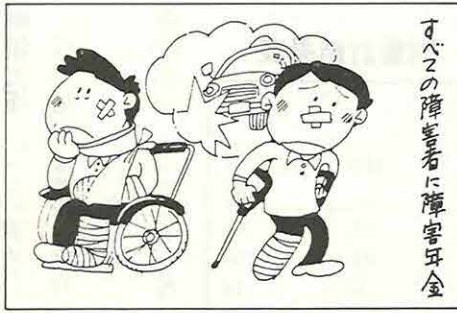


国民年金の加入は20才から

こんなとき
年金が受けられる

今月は、障害年金についてお知らせします。

障害年金は、一定の加入期間がある人が、病気やけがによつて身体障害者となり、日常生活に制限を受けるような状態になった場合に、その障害の程度に応じて支給されます。



すべての障害者に障害年金

障害年金を受けるためには、次のような条件が必要です。

一、原則として、国民年金に加入していた間にかつた病気・けがで身体障害の状態になったこと。ただし、老齢年金を受けるのに必要な加入期間があれば、加入をやめた後の病気・けがに

税のしるべ

●生命保険と税金

生命保険と税金の関係について説明してみよう。

▼生命保険料を支払った場合

納税者本人や家族を受取人とする生命保険料、簡易生命保険料、生命共済の掛金などを支払った場合には、その年の支払額(配当金などを受け取った場合には、その金額を差し引いた後の金額)に応じて、次の金額が「生命保険料控除」として、その年の所得金額から控除されます。

- ①支払った保険料の合計額が二万五千円までのとき……支払保険料の全額
- ②支払った保険料の合計額が二万五千円を超え五万円までのとき……支払保険料の合計額が二万五千円を超え五万円までのとき……支払保険料の全額

き……支払保険料の二分の一に一万二千五百円を加えた額

③支払った保険料の合計額が五万円を超え十万円までのとき……支払保険料の四分の一に二万五千円を加えた額

④支払った保険料の合計額が十万円を超えるとき……五万円

▼生命保険金を受け取った場合
満期保険金、死亡保険金を受け取った場合には、保険料をだれが負担していたかによつて、所得税又は贈与税、あるいは相続税がかかります。

なお、生命保険契約の特約に基づき、身体の傷害などを原因として傷害給付金を受け取ったときには、税金はかかりません。

▼詳しくは……

生命保険料控除を受けるための手続等、詳しいことは税務相談室か税務署にお尋ねください。

よるもので、六十五歳前ならうけられます。

こと。

支給される年金額は、一級障害者が六二七、〇〇〇円(月額五二、二五〇円)、二級障害者が五〇一、六〇〇円(月額四一、八〇〇円)となつており、この額は、物価の上昇によつてスライドすることになっていきます。

詳しくは、役場年金係におたずねください。

農業の振興に貢献

勲五等双光旭日章を受章

宮前町 西 田 要 造 氏



今度、勲五等双光旭日章を受けられた、西田要造氏の受章記念祝賀会が関係者多数の出席のもと、十二月十三日町民センターにおいて盛大に行なわれました。

西田氏は、長年に亘り農業協同組合長、道厚生連の会長をはじめ町議会議員など町内外において数多くの要職を歴任され、その卓越した識見と実行力により、地域農業の振興はもとより、農村保健、医療の確保充実に尽力されるところに本町自治の振興と地域社会の発展のため貢献されました。今回このような数々の功績が認められ受章されたものであり、衷心よりお祝を申し上げますとともにこれを機に益々の御健勝と御発展を祈念致します。

特志寄付(奨学資金として)

坂本建設株式会社

一金 五十万円

宮前町 坂本市太郎氏

一金 百万円

この度、坂本建設株式会社設立十周年を記念して、坂本市太郎氏個人より百万円、又坂本建設株式会社より五十万円、奨学資金に役立てて下さいと特志寄付がありました。

まちの行事

“焼死者事故防止特別査察を実施”

消防佐呂間支署では、役場民生課と協力して、十二月二十六日から十二月九日までの二週間行なわれた「全国火災予防運動」に併せて特別防火査察を行ないました。

この査察では町内の重度障害者や寝たきり老人等百五十世帯を訪問して、火元の点検や留守にする場合の障害者や老人に対する心得等の説明をして、絶対焼死者事故だけは出さない様呼びかけました。



パーマ市を訪問して

町広報十二月号で、佐呂間町とパーマ市の姉妹都市提携のことを掲載しましたが、この代表団の一人である、共立、鈴木隆雄さんにパーマ市を訪問した感想を書いていただきました。

私たち代表団は、去る十月二十七日、佐呂間町を出発し、アンカレッジには、アラスカ時間の二時三〇分に到着しました。空港には、四月に佐呂間町に

来たエドワードさんをはじめたくさんの人々が出迎えてくれました。

翌日、日本領事館に立ち寄りアラスカ州やパーマ市の様子を聞きました。

それから、元パーマ市長のジャックメイズ氏が入院している病院へお見舞いに行き、その後パーマ市に入り、姉妹都市の調印式に臨みました。

パーマ市は、白樺、ナナカマド、松の木などたくさんの木々に囲まれ、佐呂間町とよく似ています。

気温も、私たちがパーマ市を訪れた時は、佐呂間の十二月から

一月頃の気温でしたし、真冬でも氷点下二〇度くらいしか下がらず、地下の凍結もないそうです。

積雪も多い時期で、一メートルくらいとの事でした。

農作物は、ジャガイモ、アラスカ大麦・牧草・カボチャ・キャベツなどが作られ、反当りの収量は、ジャガイモ二トン強大麦三百五十キログラム・キャベツは一個二十八キログラムにもなるそうです。

農畜産共に、佐呂間とよく似たところの多い町だと思いました。

私たちは、四日間しかパーマ市に滞在することができませんでしたが、ジョンソン氏をはじめ、パーマ市民の皆さんに市内を案内してもらい、高校・老人ホーム・電気会社・農場・酪農家、その他たくさんの施設を見学しました。

パーマ市民の皆さんには、本当に細かいところまで気を配っていただき、無事大任を果たすことができましたこと、心からお礼申し上げます。

お知らせ

●佐呂間幼稚園

教諭募集

佐呂間幼稚園教諭を次により募集致しますので、希望の方は、町教育委員会へお申し込み下さい。

▽募集内容 幼稚園教諭 一名

(町内に居住できる者)

▽勤務場所 佐呂間幼稚園

▽提出書類

・履歴書、最終学校の卒業証明書
・成績証明書、身分証明書(本籍地の証明書)、健康診断書

▽条件

幼稚園教諭免許状所有者、また

新春消防出初式のお知らせ

佐呂間町消防団では、従来各分団毎に行なっておりました出初式を五十六年新春より全町統合して、町民センターに於いて午前十時より挙行することになりました。

又出初式に先き立って、午前九時三十分より高橋土建前から駅前まで人員及車輛によるパレードを行いますので、町民多数のご観覧を願います。

(佐呂間消防団本部)

は昭和五十五年度幼稚園免許状取得可能な者

▽願書締切日 一月二十日

▽申し込み先

佐呂間町字永代町

佐呂間町教育委員会

(二一三七〇八)

※応募者多数の場合は、筆記試験及び面接の上決定致します。詳しくは、町教育委員会へお問い合わせ下さい。

(教育委員会)

●「わが家の家計簿」

体験談募集

あなたが、家計簿を通じて体験し、感じられたことを文章につづってみませんか。

今回も次の要領で、体験談を募

集しています。

▽原稿

①本文は、四百字詰原稿用紙五枚(二千字)以内。

本文のほか、月別・項目別支出一覧表を添付して下さい。

②作品は、未発表のものに限ります。

③原稿には、応募者氏名(ふりがな)・住所・職業・年齢・同一学計でくらす家族一覧表・家計簿記載年数・連絡電話番号を記載して下さい。

④応募原稿はお返ししません。

▽募集期間

十二月一日～二月二十八日

▽入選

特選 五編 賞金各五万円

秀作 十編 各三万円

佳作 約三十五編 各一万円

著作権は主催者に帰属します。

▽入選発表 五十六年六月

▽送付先

札幌市中央区北三西六

道生活環境部消費生活課内

北海道貯蓄推進委員会

(封筒の表に「家計簿体験談」と明記のこと)

(役場企画調査係)

●富武士 佐呂間東 地集電話が一般電話に！

浜佐呂間

一月二十二日 午前十時から

「話し中が多い」とか「なかなか出ない」といった利用者の悩みを解消するため、一月二十二日午前十時から富武士・東・浜佐呂間地集電話が、一般電話に切り替わります。

後日「臨時電話番号一覧表」を配付しますので、確かめてからおかけ下さい。

また、当日午前十時前後、十分間くらいは、当該電話との通話をさけるよう協力下さい。

(中湧別電報電話局)

伝言コーナー

▼捜して下さい

十二月五日、町民センターから若佐、大昭寺までの間に、キツネの首まきを落しました。拾った方は、ご連絡下さい。
武士 阿部清吾 二一八二八二

水打社

一月例題「事始」「初夢」
二月例題「北風」「冬枯れ」
三月例題「春雨」「ひな祭」

Smokin' Clean

たばこは炭酸のあるところまで……

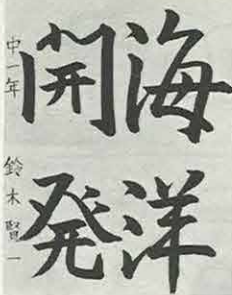


ちょっとした心づかいも味のうち

日本専売公社

ぼくとわたくしの作品

今月は、若佐中学校のおともだちの作品を紹介します。



一年 鈴木 賢一
のびのびとしたすなおな、筆で
す。墨色も美しい。



一年 柏尾 仁美
基本がしっかりしています。
形よく、全体的なまとまりもよろ
しい。



「風景画」

二年 三島 朋恵
ち密で美しい絵になりました。
特に山の描き方が工夫されていま
す。



「静物画」

三年 武田 知子
水彩の良さを生かした表現です。
ガラスの感じがよく出ています。

<ご存じですか?>



電気器具や家具、台所用器な
ど、ふだん、わたくしたちはい
ろいろなものを買っています。

すが、たくさん同種商品
の中から何を基準に選ぶの
が妥当かとなると、なかなか
むずかしい問題
です。

外観はよいが

性能はどうか?

機能には申し分な

さそうだが値段が

高すぎないか? 価格は手

ごろだが材質がよくない

など、それぞれに商品の

特徴があつて、選ぶとき

に迷ってしまうかもしれ

ばです。

品質デザインとも「優

れ」そんなとき、お買い物の目安

として役立つのが「Gマーク」

(グッド・デザインマーク)で

す。

通商産業省では、日常の家庭生
活に関係の深い商品の中から、
デザインとも優れたものを選び



「グッド・デザイン商品」とし
て広く推奨しています。

デザインというと、一般に色
や形など外観だけのように考え
られがちですが、Gマーク商品
の選定基準は、次のような幅広
いチェック・ポイントに基づい
ています。

〈品質〉適切な材料を使いアフ
ターサービスがあること。
〈外観〉形・色・模様が美しく
独創的なこと。

〈機能〉使いやす
く、扱いが便利で
性能がよいこと。

〈安全〉正しい使
い方をしているば
安全なこと。

〈価格〉量産に適し、内容に見
合った値段であること。

このような基準に合格した商
品にのみ、「Gマーク証紙」が
はられていますので、安心して
お買い物の目安にすることがで
きます。

「Gマーク」商品の選定対象
となる品目は、家具類やじゅう
たん、カーテンなどの繊維製品
ガス・電気器具、陶磁器、ガラ
ス器具類等の一般日用品のほか
文房具やスポーツ・レジャー用
品など広範囲にわたっています。

冬の交通安全道民総ぐるみ運動

実施期間 2月1日～2月10日 (第2期)

重点目標

- 冬道のスリップ・とび出しなどの事故防止を徹底しよう。
- 飲酒運転を絶滅しよう。
- スピード・ダウン運転の徹底とシートベルトの着用を推進しよう。

× 佐呂間町交通安全対策本部 ×

